

企画展 明石藩の世界Ⅴ 明石藩の幕末維新

本展は、明治維新150年を来年に控えたいま、改めて幕末維新の動乱の中に明石藩を位置付ける試みです。

京・大坂に近く海防の前線に位置し、異国船来航から廃藩置県へと目まぐるしく移り変わる動乱の時代を、従順に無難に切り抜けたかに見える明石藩。平成24年に寄贈された明石藩士黒田家資料は、同藩の幕末維新像を新たに描き出す可能性を秘めています。

明石藩は本当に従順で無難だったのか？ 廃藩置県で「失業」した士族たちは明治の世をどう切り抜けたのか？ 知られざる明石藩幕末維新史の舞台裏を、最新の研究成果をふまえてご紹介します。



黒漆塗奏紋散文台
および向木箱蓋裏
(当館蔵)



〔播磨国明石郡大石村全図〕(当館蔵)



〔松平直致贈別の書〕(個人蔵)



管打式鉄砲 (黒田家資料、当館蔵)



〔尼崎領役遠藤三左衛門罷越前会につき書状〕(黒田家文書、当館蔵)

関連イベント

※観覧券が必要です

連携事業

※観覧券が必要です

※①～③、⑥は事前申込みが必要です。往復はがきに「イベント名、参加者全員の氏名、代表者の住所・電話番号、参加人数」を明記し、当館まで(応募多数の場合は抽選)

① **講演会** ※要申込み(9月12日(火) 必着)

日 時：10月1日(日) 13時30分～15時30分
講 師：前田 結城氏(神戸大学大学院人文科学研究科学術研究員)
〔明石藩の幕末維新〕

加納 亜由子(明石市文化振興課学芸員)
〔武士社会の解体と士族のくらし〕
定 員：80名 ※講演会終了後に展示解説を行います

② **ワークショップ くすし字を読んでもみよう** ※要申込み(9月26日(火) 必着)

日 時：10月7日(土) 13時30分～15時
講 師：明石市文化振興課学芸員
定 員：40名

③ **ワークショップ 明石城をペーパーラクトで作ろう** ※要申込み(10月7日(土) 必着)

日 時：10月15日(日) 13時30分～15時
講 師：東野 アドリアン氏(明石工業高等学校准教授)
定 員：30名
参加費：200円
持ち物：はさみ、ステッカーのみ

④ **ギョーラウトー** ※当日自由参加

日 時：9月16日(土)、9月30日(土)、10月22日(日)
11時～、13時30分～
講 師：前田 結城氏(神戸大学大学院人文科学研究科学術研究員)、
明石市文化振興課学芸員(9月16日を除く)

⑤ **クイズラリー 明石藩の世界をたんけんしよう** ※会期中、自由参加
クイズに答えて、ぶんぱく特製シールをもらおう

⑥ **シンポジウム 明石城を探る** ※要申込み(9月12日(火) 必着)

日 時：9月23日(土・祝) 13時30分～16時30分
パネリスト：北垣 聡一郎氏(金沢城調査研究所名誉所長)、
山下 史明氏(兵庫県教育委員会文化財課長)
コーディネーター：宮本 博(明石市文化振興課)
主 催：委員会
定 員：70名



交通

電車利用の場合 / J・R・山陽電車「明石」駅下車、北へ徒歩5分
お車利用の場合 / 第二神明「大蔵谷」出口より南西へ10分
第二神明「伊川谷」出口(東行きのみ)より南へ10分

有料駐車場 (32台)

1時間につき100円、1時間未満の端数は1時間とします。
※駐車台数が限られるため、公共交通機関、または近隣の有料駐車場
(地図参照)をご利用ください。
※マインロボなどのご来館は、事前にお問い合わせください。

